



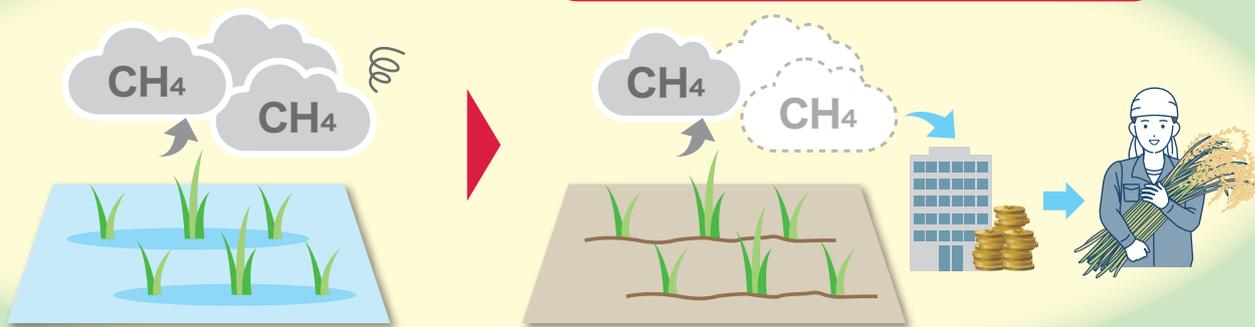
ヤンマーの環境負荷軽減支援サービス

J-クレジットによる水稲の中干し期間延長で新たな収入が得られます。

水稲の中干し期間を延長すると温室効果ガスであるメタンの排出量が減ります。
水稲生産者の皆さまは、その温暖化対策の成果を企業に売ること
環境負荷低減による新たな収入を得られます。

■水稲栽培

従来の中干し期間から**7日間**延長



水稲生産者の皆さまが行うことは？

次の①②③④⑤を行っていただくことで収入を得ることができます。



生産者の皆様

- ① 過去の中干し期間の記録を提出する
- ② 営農計画書等のほ場情報を提出し、栽培管理グループを作成
- ③ 田植え期に杭ともものさしで水位測定
- 代表ほ場1筆で日減水深を測定する
- ④ 中干し期間を延長し、撮影・記録
- 栽培管理ごと代表ほ場1筆で写真撮影
- ⑤ 写真や記録をオンラインシステムを通じて提出する

株式会社フェイス

- ① 申請に向けた取組み支援
- ② カーボンのクレジット申請
- ③ 認証取得
- ④ 現金(基準価格)を**生産者さまにお支払い**
- ⑤ 企業に販売

生産者様の
収益上の
リスクなし!

取組みを実施するための
生産者さまの負担費用は **0円**です。

※株式会社フェイス：農業者向け脱炭素施策の収益化と
カーボンのクレジットの流通サポート企業

収入と費用

クレジット収入(最低保証額)
3,024~26,880円/ha

※地域や農法など諸条件により金額が変動
※高値でクレジットが販売できた場合、上記に加えて、ボーナスを追加で支給

将来は温暖化対策の
価値が高くなるため…

将来的に収入が
拡大する
可能性があります。

01 適正価格で買い取り



クレジットの品質を高めて
高価格買取を目指す

02 安心な取組み

作期中のキャンセルが可能
+初期費用ゼロ



YANMAR × FAEGER の強み



申請作業の負担軽減や
高温化での取組みアドバイス

水位センサーと
自動連係サービスを開始、
より取組みが簡易に



03 農業知見による総合支援

04 スマート農業との関係

J-クレジット活用のメリット

収入が得られることに加え、商品のブランド力向上にも活用可能。
将来的にはクレジット価値の上昇や認証の種類増加で更なる収入が見込めます。



収入の獲得

毎年申請することで、継続的な
収入を得ることが可能。



商品ブランド力向上

海外の認証機関は国際的に知名度が高く、
特に海外に輸出する際のPRでも活用可能。

Q 中干し延長は収量や品質に影響が
出ると聞いたけど...

A 地域や土壌の状態により、収量減少リスクが発生する可能性はあります。無理せず取り組んでいただけよう、取り組みを中断してもペナルティは課していません。

Q 中干し延長期間中に雨が降った場合、
申請は可能ですか？

A 現状、中干し期間は取水口と排水口の開閉のみで確認しますので、雨で水が入ってしまった場合でも申請は可能です。

Q 申請するのは大変なのでは？

A スムーズに申請いただけるようPCやスマートフォンで操作できる専用の申請システムや、解説動画をご用意しており、株式会社フェイガーが申請のサポートをおこないます。

Q 申請してもお金がもらえないと
聞いたことがあるけど...

A 生産者様のご負担を軽減させるため、企業への販売可否に関係なく、認証が取得できた時点で(株)フェイガーよりお支払いします。

ヤンマーアグリジャパン株式会社

〒530-8321 大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー
yanmar.com

株式会社フェイガー

agri-jp-application@faeger.co



ご興味がある方は、お近くのヤンマーまでお問い合わせください。